

平成29年4月25日
多摩都市モノレール株式会社

【お詫び】4月19日に発生した架線停電によるダイヤ乱れについて

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：河島 均）では、4月19日に発生した架線停電の影響により、ダイヤ乱れが発生しご利用のお客様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。深くお詫び申し上げます。

車両や施設・設備等を点検し、詳細な原因が判明いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 発生日時

平成29年4月19日（水）15時17分頃

2 発生場所

多摩都市モノレール線 全線

3 概況

15時17分 全線で架線停電が発生し、全線で運転を見合わせました。
16時07分 安全確認実施後、送電を再開し、順次運転を再開しました。
21時20分 平常通りの運転に戻りました。

4 影響

運休本数：10本

運転見合わせ時間：15時17分から16時07分までの50分間

影響人員：約5,500人

5 原因

玉川上水駅～砂川七番駅間において、飛来してきた鳩が架線と軌道構造物に接触し、地絡したため。

※ 軌道の下に落下していた鳩を回収し、状況を調査しました。

※ 「地絡」とは、電気が大地に接触した（電気が流れた）状態をいいます。